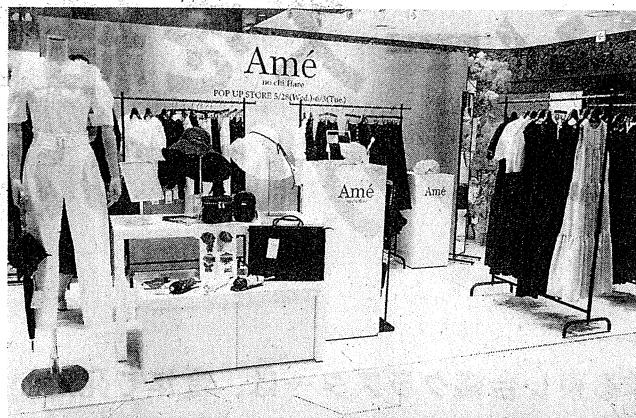


東光商事のレディス「アメノチハレ」が好調

汚れに強く上品に支持



5月28日～6月3日に来店した期間限定店



ブランド立ち上げ当初から販売している「雨よけスカート」

同ブランドは繊維専門商社の東光商事が手掛ける。「雨の日は2軍の服や、アウトドア、レジャー向けの服を着るといふモヤモヤを解消したい」という思いか

ら22年6月に立ち上げた。売り上げは「前年を下回ったことがない」と順調に伸ばしている。今期は、前期比で2ケタ増となる見通しだ。販売する型数は継続を

30代前半～40代前半の女性をターゲットに、普段使いからオケージョンまで対応できる大人エレガントなブラウスやスカート、パンツ、ドレス、コートを販売している。バッグや傘、帽子などのアパレル雑貨も揃える。立ち上げ当初から販売している「雨よけスカート」(税込み1万2900円)は、一番売れておりブランドを代表するアイテムだ。国内メーカーの撥水、防水、透湿、防汚、UV

再撥水加工も受け付け

「雨の日はハレの日。」をコンセプトとしたレディスブランド「アメノチハレ」が売り上げを伸ばしている。全アイテムに撥水加工が施されており、過去に販売したアイテムの再撥水加工も受けている。「雨天兼用の上質なおでかけ服」として、撥水プラスアルファの機能素材を使ったアイテムも多く揃う。(藤本祥子)

(紫外線)カット機能付きのタフタを使い、女性らしいフレアシルエットに仕上げています。客層に子育て世代が多いため、子育てをしながらおしゃれを楽しめることを意識した商品企画にも力を入れている。撥水機能がある素材を使ったフラワールレースの襟付きトップや、きちんと感があり汎用性が高いネイビーと白黒を軸とした色展開にするなど。中心価格はブラウスが1万3000円、1万7000円、スカートやパンツが1万5000円、2万円、コートが2万5000円、3万円。アフターサービスとして、2000円の再撥水加工チケット「リフレッシュチケット」を自社ECで販売している。過去に購入した同ブランドのアイテム

(傘を除く)であれば申し込める。販売は自社ECを中心に、マッシュアップのECモール「ウサギオンライン」のほか、伊勢丹新宿本店、阪急うめだ本店、JR

名古屋高島屋など、要百貨店で年12回限定店を開いていて、28日～6月3日は、ハルカス近鉄本店館2階に出店し、にぎわいを見せた。